



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年4月28日

上場取引所 東

上場会社名 岡部株式会社

コード番号 5959 URL <https://www.okabe.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 河瀬 博英

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 細道 靖 TEL 03-3624-5119
管理部門管掌

四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	14,935	△2.3	855	5.2	891	0.6	291	3.8
2020年12月期第1四半期	15,285	△1.0	813	△28.7	886	△24.7	280	△61.2

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 258百万円 (ー%) 2020年12月期第1四半期 △420百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	6.00	ー
2020年12月期第1四半期	5.66	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	88,514	58,092	65.6
2020年12月期	89,650	58,363	65.1

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 58,078百万円 2020年12月期 58,363百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	ー	7.00	ー	10.00	17.00
2021年12月期	ー	ー	ー	ー	ー
2021年12月期（予想）	ー	10.00	ー	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	31,100	△0.1	2,000	3.3	2,050	0.6	1,010	7.9	20.81
通期	65,000	3.0	4,900	9.0	5,000	6.3	3,050	13.6	62.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期1Q	53,790,632株	2020年12月期	53,790,632株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	5,254,548株	2020年12月期	5,255,622株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期1Q	48,535,704株	2020年12月期1Q	49,619,383株

(注) 期末自己株式数には、「株式付与E S O P信託口」が保有する当社株式（2021年12月期1Q 195,218株、2020年12月期 196,292株）が含まれております。また、「株式付与E S O P信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式に含めております（2021年12月期1Q 195,598株、2020年12月期1Q 119,919株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

この四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していないため、財務諸表の数値が変動する可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年3月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響からの持ち直しの動きがあるものの、依然として厳しい環境が続く状況となりました。

当社グループの主な需要先であります建設業界におきましては、着工済みの建設工事は順調に進捗し、公共投資による底堅い需要もあったことから、事業環境に大幅な悪化は見られませんでした。一方で、新型コロナウイルス感染症が新規着工の建設工場の進捗に影響を与えたことなどにより、着工床面積は前年同期を下回る結果となりました。

このような経営環境のなか、当社グループは、従業員とその家族の健康・安全の確保を経営方針とし、感染症あるいは災害時の危機的な状況において柔軟に対応できる「ニューノーマル(新常态)の業務体制」を構築してまいりました。その一環として推し進めたテレワーク導入やウェブ会議活用等の取り組みは、売上高販管費率を低減させ、営業利益率の向上に寄与する結果となりました。

また、お客様への供給責任を全うすべく、サプライチェーンの維持に尽力し、製品供給を継続いたしました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 建設関連製品事業

土木製品は、国土強靱化政策の推進等により、大都市圏を中心に土砂災害の防止に使用される製品の販売等が堅調に推移しました。

構造機材製品は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて鉄骨造物件の着工件数が減少したことなどにより、ベースパック等の販売が低調に推移しました。

建材製商品品は、新型コロナウイルス感染症による需要減少からの反動や、住宅市場の好調等を背景に、米国において建設資材の販売が堅調に推移しました。

これらの結果、売上高は121億3千万円(前年同期比5.1%減)となり、営業利益は7億5千5百万円(前年同期比25.6%減)となりました。

② 自動車関連製品事業

米国において、新型コロナウイルス感染症による需要減少から新車販売台数が復調したことを受け、バッテリー端子製品の販売は前年同期を上回って推移しました。結果として、売上高は20億7千5百万円(前年同期比15.6%増)となり、営業利益は3千1百万円(前年同期は1億6千2百万円の営業損失)となりました。

③ その他の事業

海洋事業における浮魚礁製品の大型案件の納入などにより、売上高は7億2千8百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益は6千8百万円(前年同期は3千9百万円の営業損失)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は149億3千5百万円(前年同期比2.3%減)、営業利益は8億5千5百万円(前年同期比5.2%増)、経常利益は8億9千1百万円(前年同期比0.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億9千1百万円(前年同期比3.8%増)となりました。

(参考)連結事業別・製品別売上高

(単位：百万円未満切捨表示)

		前第1四半期連結累計期間 自 2020年1月1日 至 2020年3月31日		当第1四半期連結累計期間 自 2021年1月1日 至 2021年3月31日		増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
建設関連 製品事業	仮設・型枠製品	1,607	10.5	1,579	10.6	△1.7
	土木製品	1,754	11.5	1,921	12.8	9.5
	構造機材製品	4,875	31.9	4,135	27.7	△15.2
	建材商品	3,125	20.4	2,899	19.4	△7.2
	国内計	11,362	74.3	10,535	70.5	△7.3
	建材製商品(注)2	1,420	9.3	1,595	10.7	12.3
	海外計	1,420	9.3	1,595	10.7	12.3
	当事業計	12,783	83.6	12,130	81.2	△5.1
自動車関連製品事業		1,795	11.8	2,075	13.9	15.6
その他の事業(注)3		706	4.6	728	4.9	3.2
合計		15,285	100.0	14,935	100.0	△2.3

(注) 1 各事業の主な内容につきましては、9ページの「セグメント情報」をご覧ください。

2 当連結会計年度より、インドネシアにおいて建材製品の製造販売等の業務を行うPT. フジボルトインドネシアが連結対象となったことにより、「建材商品(海外)」の名称を「建材製商品」に変更しております。

3 その他の事業は、当社のコア事業である建設関連製品事業及び自動車関連製品事業に属さない多角化事業であり、海洋資材製品の製造販売、米国における釣り用錘製品の製造販売及び産業機械製品の製造販売等の各業務を行っております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2021年2月12日に発表いたしました業績予想の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,982	15,899
受取手形及び売掛金	20,868	19,053
有価証券	—	5,000
商品及び製品	7,492	7,326
仕掛品	1,318	1,413
原材料及び貯蔵品	1,877	2,039
その他	2,211	4,064
貸倒引当金	△23	△22
流動資産合計	55,728	54,772
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,167	11,020
機械装置及び運搬具(純額)	4,378	4,608
土地	4,270	4,279
その他(純額)	1,771	1,545
有形固定資産合計	21,588	21,454
無形固定資産		
のれん	2,549	2,496
その他	374	360
無形固定資産合計	2,924	2,857
投資その他の資産		
投資有価証券	7,508	7,612
その他	1,986	1,903
貸倒引当金	△94	△94
投資その他の資産合計	9,400	9,421
固定資産合計	33,913	33,734
繰延資産		
社債発行費	8	7
繰延資産合計	8	7
資産合計	89,650	88,514

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,341	4,809
電子記録債務	8,280	7,760
短期借入金	3,126	4,170
未払法人税等	931	396
賞与引当金	—	248
その他	2,410	2,646
流動負債合計	19,090	20,031
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	7,193	5,330
株式給付引当金	102	108
退職給付に係る負債	2,012	1,987
資産除去債務	41	41
その他	1,847	1,923
固定負債合計	12,196	10,391
負債合計	31,287	30,422
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,911	6,911
資本剰余金	6,083	6,027
利益剰余金	47,175	46,980
自己株式	△3,697	△3,696
株主資本合計	56,473	56,223
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,941	2,104
為替換算調整勘定	△20	△220
退職給付に係る調整累計額	△31	△28
その他の包括利益累計額合計	1,889	1,855
非支配株主持分	—	13
純資産合計	58,363	58,092
負債純資産合計	89,650	88,514

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	15,285	14,935
売上原価	11,137	10,885
売上総利益	4,147	4,049
販売費及び一般管理費	3,333	3,193
営業利益	813	855
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	28	29
スクラップ売却益	10	18
その他	77	29
営業外収益合計	120	80
営業外費用		
支払利息	27	26
投資事業組合運用損	10	11
その他	9	7
営業外費用合計	48	45
経常利益	886	891
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
環境対策費	231	89
在外子会社における送金詐欺損失	—	154
その他	73	25
特別損失合計	305	269
税金等調整前四半期純利益	581	621
法人税、住民税及び事業税	381	330
法人税等調整額	△80	△1
法人税等合計	300	329
四半期純利益	280	292
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	280	291

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	280	292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△947	162
為替換算調整勘定	245	△199
退職給付に係る調整額	1	2
その他の包括利益合計	△700	△34
四半期包括利益	△420	258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△420	256
非支配株主に係る四半期包括利益	—	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載しました新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する会計上の見積りの仮定について重要な変更はありません。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、当社及び当社グループ会社従業員の労働意欲の向上や従業員の経営参画意識を促し、かつ従業員の福利厚生制度の拡充を目的とし、自社の株式を従業員に交付する制度である信託型の従業員インセンティブプラン「株式付与E S O P信託」を導入しております。

(1) 取引の概要

本制度では、株式付与E S O P (Employee Stock Ownership Plan) 信託(以下、「E S O P信託」と称される仕組みを採用します。E S O P信託とは、米国のE S O P制度を参考にした従業員インセンティブプランであり、E S O P信託が取得した株式を、予め定める株式交付規程に基づき、一定の要件を満たした従業員に対し交付するものであります。

本制度に係る会計処理については「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 2015年3月26日)を適用しております。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額は、前連結会計年度176百万円、当第1四半期連結会計期間175百万円であり、期末株式数は、前連結会計年度196,292株、当第1四半期連結会計期間195,218株であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	建設関連 製品事業	自動車関連 製品事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	12,783	1,795	706	15,285	—	15,285
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,783	1,795	706	15,285	—	15,285
セグメント利益又は 損失(△)	1,015	△162	△39	813	—	813

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	建設関連 製品事業	自動車関連 製品事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	12,130	2,075	728	14,935	—	14,935
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,130	2,075	728	14,935	—	14,935
セグメント利益	755	31	68	855	—	855

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。